

何でも言って!! みんなの願い・想い



米価が下がるばかりなので、農家に対する助成などの政策をしてほしい。

町民の声 何をしてほしい どんな「まち」にしてほしい



生涯学習の機会と科目の充実を図ってほしい。

町民の皆さんが議会にしてほしいことを、議会だより紙面で紹介いたします。多くの声をお待ちしています。

～ 原稿内容についてのお願い ～

- ① テーマを決めて、50文字以内でお願いします。
- ② 住所、氏名、年齢、電話番号を必ず明記してください。
- ③ 広報広聴常任委員会の委員が、原稿内容を詳しく聞き取りに訪問する場合があります。
- ④ 掲載が決まったときには、写真を掲載する場合があります。
- ⑤ 特定の個人・団体を誹謗、中傷する内容は、ご遠慮願います。



スマートフォンはコチラ

「町民の声」提出先 鏡石町議会事務局 〒969-0492 鏡石町不時沼345 電話62-2110
 ☆郵送、持参のほかに、町ホームページからも投稿できます。 URL / www.town.kagamiishi.fukushima.jp/

編集後記

厳冬期も終わりを告げ、もうすぐ梅の便りも聞かれるような季節となりました。新年度予算の議決に当たり、二元代表制においての議会として、予算案が適法、適正、公平、効率的かどうかを住民の立場に立って審議し、より良い鏡石町にしたいと思えます。

町民の皆様も、今何が行政課題となっているか、議員の活動を通じて知っていた、ただために、議会傍聴にお越しいただき、忌憚のない意見を賜りますよう、議会一同心よりお待ち申し上げます。

発行責任者

議長 古川 文雄

広報広聴常任委員会

委員長 角田 真美
 副委員長 小林 政次
 委員 畑 幸一
 委員 込山 靖子
 委員 橋本 喜一
 委員 菊地 洋

おがびまい

議会だより

enjoy! 未来のサッカー日本代表!!



目次

第14回定例会	2～3ページ
審議結果	4～5ページ
一般質問	6～11ページ
町民の声	12～ジ

No.187
 令和5年2月
 発行 福島県鏡石町議会
 編集 広報広聴常任委員会
 〒969-0492 福島県鏡石町不時沼345
 電話0248(62)2110
 印刷 (株)永山印刷

一般会計の補正予算

約1億1千万円など議決

第14回鏡石町議会定例会は、12月9日（金）から15日（木）までの7日間の会期で開催され、議案など全35件を審議しました。



議案など全35件審議

今回の定例会では、新型コロナウイルススワクチン接種事業、非課税世帯への給付金、年末年始の商品券発行など専決処分した補正予算の報告3件が承認されました。

その他、鏡石町民プールの指定管理者の指定、鏡石保育所の建物等の財産の無償譲渡、二小部分改修工事の変更契約のほか、新条例の制定4件、条例改正12件、令和4年度補正予算3件、議員発議5件、請願・陳情2件などが審議されました。（審議結果は4〜5ページ）
また、一般質問は12月12日（月）に行われ、5名の議員が登壇して、執行側と討論しました。（質問内容は6〜11ページ）

鏡石町民プールの指定管理者は（株）アビック

令和5年度からの鏡石町民プールすいすいの指定管理者として、現在の指定管理者である「株式会社アビック」が再度指定されました。

町所有の鏡石保育所の建物等を鏡石町社会福祉協議会に無償譲渡

指定管理者とは、公共施設を民間ノウハウを活用して効率的に運営する事業者のことです。指定期間は、令和5年4月1日から3年間となります。

平成30年4月から社会福祉法人 鏡石町社会福祉協議会が運営する鏡石保育所

の建物等は、現在、鏡石町が所有して無償貸付をしています。
建物が町所有の状態では、増改築の費用に国からの補助金を活用することができないとの理由から、今回、これらの財産を町社会福祉協議会に無償譲渡する議案が可決されました。

65歳定年引き上げ関係の条例が改正

国家公務員の定年引き上げに伴い、地方公務員の定年も60歳から65歳へ2年ごとに段階的に引き上げられることから、町職員にも同様の措置を講ずるため、関係する条例9件の改正案が可決されました。令和5年度から施行されます。

令和5年度から下水道事業に公営企業会計を導入

地方公営企業法に基づく公営企業会計を、令和5年

度から町の下水道事業に適用するため、関係する条例案4件（制定2件、改正1件、廃止1件）が可決されました。
経営の視点を重視する公営企業会計の導入により、健全かつ安定的な下水道事業の経営が期待されます。

出産・子育て応援交付金など増額補正

令和4年度一般会計補正予算（第8号）では、1億977万円が増額され、一般会計の予算総額は、76億5,185万円となりました。

一般会計の主な補正予算

- ・出産・子育て応援交付金給付事業 1,190万円
（妊娠届出時と出産届出時に各5万円給付）
- ・畜産振興事業 794万円
（粗飼料高騰緊急対策事業補助金）
- ・鏡石町農業振興事業 1,734万円
（肥料等高騰緊急対策事業補助金）
- ・その他
（職員給与改定、電気料金高騰による光熱費増額）

鏡石町議会の会派規定を削除

今定例会では、吉田孝司議員から、鏡石町議会基本条例の一部を改正する条例案が議員発議として提出されました。

これは、第6条に規定されている議会活動を行うため会派を結成することができるとある規定を、議員間の分断をきたすことから削除する改正案で、賛成多数で可決されました。

町地域包括ケアの推進を求める請願を採択

今定例会に提出された請願第3号「鏡石町における地域包括ケアの推進に関する請願書」は、産業厚生常任委員会（大河原正雄委員長）に付託されました。

この請願は、町に対して、積極的な地域包括ケアの推進を求めるもので、委員会の審議では採択と決定し、本会議においても、全会一致で採択されました。

空き家・空き地対策等について活発に議論

＜総務文教常任委員会＞



調査事項について活発に議論

12月14日（水）に、総務文教常任委員会（菊地洋委員長）が開催され、空き家・空き地対策及びマイナンバーカード交付円滑化事業についても担当課（税務町民課）から交付状況や普及促進の取組みについて説明を受けました。
空き家・空き地対策については担当課（都市建設課・総務課）から町内の空き家等の現状について説明を受け、今後の取組みや課題について議論しました。
マイナンバーカード交付円滑化事業についても担当課（税務町民課）から交付状況や普及促進の取組みについて説明を受けました。

健康福祉センターの建設状況を継続調査

＜産業厚生常任委員会＞



健康福祉センターを現地視察

12月14日（水）に、産業厚生常任委員会（大河原正雄委員長）が開催され、議案1件、請願1件の審議及び健康福祉センターの建設工事の進捗状況について調査しました。

健康福祉センターは、調査時点で工事進捗率70%であり、内装工事も着々と進められています。委員は、担当課（福祉こども課）から説明を受け、建物の内部の状況を視察しました。今後も引き続き調査を進めていきます。

浜尾遊水地を現地視察

＜成田地区遊水地整備事業調査特別委員会＞



浜尾遊水地を現地視察

12月14日（水）に、鏡石町成田地区遊水地整備事業調査特別委員会（吉田孝司委員長）が開催され、継続審査となっていた陳情1件の審議のほかに、浜尾遊水地（須賀川市）を視察しました。
現地では、町執行部と合同で、福島河川国道事務所の職員から遊水地の効果や活用検討の流れなどについて説明を受けました。
なお、陳情については、9月に引き続き継続審査となりました。

議案等番号	議案件名及び概要	審議結果
議案第 282 号	令和 4 年度鏡石町上水道事業会計補正予算（第 2 号） （給与改定経費など資本的支出で 538 千円の増額補正）	可決
発議第 8 号	鏡石町寝たきり高齢者等介護手当支給条例の制定について （吉田孝司議員提出：寝たきり高齢者等の介護者に対する手当を支給する条例制定）	継続 審査
発議第 10 号	鏡石町議会基本条例の一部を改正する条例の制定について （吉田孝司議員提出：鏡石町議会基本条例から会派の規定を削除する条例改正）	可決
発議第 11 号	鏡石町議会改革特別委員会の設置について （吉田孝司議員提出：議会改革を検討する特別委員会の設置）	否決
発議第 12 号	鏡石町公共施設のあり方調査特別委員会の設置について （吉田孝司議員提出：公共施設のあり方を調査する特別委員会の設置）	否決
発議第 13 号	鏡石町議会議規則の一部を改正する規則の制定について （吉田孝司議員提出：鏡石町議会議規則の条文の記述改正）	否決
請願第 3 号	鏡石町における地域包括ケアの推進に関する請願書 （鏡石町の地域包括ケアの推進を求めるもの）	採択
陳情第 25 号	鏡石町成田地区遊水地整備事業に関する陳情書 （阿武隈川緊急治水対策プロジェクトの計画見直しを求めるもの）	継続 審査

第 14 回定例会 審議の結果（賛否が分かれたもの）

「○」賛成 「×」反対 「－」採決に加わらない。その他の議案等は全会一致で可決・承認した。

議案等番号	畑 幸一	込山 靖子	吉田 孝司	角田 真美	橋本 喜一	菊地 洋	小林 政次	大河原 正雄	今泉 文克	円谷 寛	古川 文雄	審議結果
議案第 270 号	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第 271 号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
発議第 10 号	○	○	○	○	×	×	○	○	欠席	○	－	可決
発議第 11 号	×	○	○	×	×	×	×	×	欠席	○	－	否決
発議第 12 号	×	○	○	×	×	×	×	×	欠席	○	－	否決
発議第 13 号	×	○	○	×	×	×	○	×	×	○	－	否決

議会トピックス

【国会議員要望事項】

- 自治体財政支援について
 - 1-1 地方交付税の増額と早期交付について
 - 1-2 社会資本整備総合交付金の着実かつ計画的な推進に必要な財源確保と配分率の拡大について
 - 1-3 水道施設等耐震化事業（生活基盤施設耐震化等交付金）における水道管路緊急改善事業の採択基準拡大について
 - 1-4 阿武隈川緊急治水対策プロジェクトに関連し、国が整備する遊水地整備に係る財政措置について
- 一般国道 4 号鏡石区間の 4 車線整備の促進について
- 道路ストックの老朽化対策について
- 阿武隈川流域の治水対策について
- 空き家・空き地対策について

11月24日（木）に、古川議長ほか議員6名と木賊町長とで、福島県選出国会議員に対する要望活動を実施しました。当日は、衆議院議員会館と参議院議員会館を訪問し、国会議員9名に要望事項を説明しました。



玄葉光一郎 衆議院議員

福島県選出国会議員要望活動

第 14 回定例会 審議の結果

◎提出議案35件（報告3件、条例制定4件、条例改正12件、契約締結1件、補正予算3件、議員発議5件、請願・陳情2件、その他2件）

議案等番号	議案件名及び概要	審議結果
報告第 67 号	つ事專 い件決 ての処 承分 認し にた 令和 4 年度鏡石町一般会計補正予算（第 5 号） （新型コロナウイルスワクチン接種事業など 30,910 千円の増額補正）	承認
報告第 68 号	令和 4 年度鏡石町一般会計補正予算（第 6 号） （住民税非課税世帯等価格高騰緊急支援給付金など 58,696 千円の増額補正）	承認
報告第 69 号	令和 4 年度鏡石町一般会計補正予算（第 7 号） （年末年始生活応援プレミアム商品券発行事業など 47,950 千円の増額補正）	承認
議案第 258 号	公の施設の指定管理者の指定について （鏡石町民プールの指定管理者を（株）アビックに指定するもの）	可決
議案第 259 号	鏡石町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の制定について （令和 5 年度から下水道事業会計が地方公営企業法の適用を受けることに伴う条例制定）	可決
議案第 260 号	鏡石町水道事業の設置に関する条例の全部を改正する条例の制定について （令和 5 年度から下水道事業会計が地方公営企業法の適用を受けることに伴う改正）	可決
議案第 261 号	鏡石町下水道事業に地方公営企業法の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について （令和 5 年度から下水道事業会計が地方公営企業法の適用を受けることに伴う条例制定）	可決
議案第 262 号	鏡石町印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について （印鑑証明の交付申請機能をマイナンバーカードに持たせるための改正）	可決
議案第 263 号	鏡石町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について （地方公務員の定年が 65 歳まで延長されることに伴う条例改正）	可決
議案第 264 号	鏡石町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定について （地方公務員の定年が 65 歳まで延長されることに伴う条例改正）	可決
議案第 265 号	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について （地方公務員の定年が 65 歳まで延長されることに伴う改正）	可決
議案第 266 号	外国の地方公共団体の機関等に派遣される鏡石町職員の処遇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について （地方公務員の定年が 65 歳まで延長されることに伴う改正）	可決
議案第 267 号	職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について （地方公務員の定年が 65 歳まで延長されることに伴う改正）	可決
議案第 268 号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について （地方公務員の定年が 65 歳まで延長されることに伴う改正）	可決
議案第 269 号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について （地方公務員の定年が 65 歳まで延長されることに伴う改正）	可決
議案第 270 号	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について （議会議員の期末手当支給割合の改正）	可決
議案第 271 号	町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について （町長等の期末手当支給割合の改正）	可決
議案第 272 号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について （福島県人事委員会の給与勧告に基づく職員給与等の改正）	可決
議案第 273 号	単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について （地方公務員の定年が 65 歳まで延長されることに伴う改正）	可決
議案第 274 号	職員の再任用に関する条例を廃止する条例の制定について （地方公務員の定年が 65 歳まで延長されることに伴う改正）	可決
議案第 275 号	鏡石町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例等を廃止する条例の制定について （令和 5 年度から下水道事業会計が地方公営企業法の適用を受けることに伴う廃止）	可決
議案第 276 号	財産の無償譲渡について （鏡石保育所の建物等を鏡石町社会福祉協議会に無償譲渡するもの）	可決
議案第 277 号	鏡石町立第二小学校部分改修工事（第 2 期）変更請負契約の締結について （第二小学校部分改修工事の契約金額を 11,572 千円増額するもの）	可決
議案第 278 号	令和 4 年度鏡石町一般会計補正予算（第 8 号） （電気料高騰による公共施設の光熱費や出産・子育て応援交付金など 109,770 千円の増額補正）	可決
議案第 279 号	令和 4 年度鏡石町介護保険特別会計補正予算（第 2 号） （居宅・施設等介護サービス給付費など 51,471 千円の増額補正）	可決
議案第 280 号	令和 4 年度鏡石町公共下水道事業特別会計補正予算（第 2 号） （駅東区画整理区域内の暗渠工事など 24,571 千円の増額補正）	可決
議案第 281 号	令和 4 年度鏡石町農業集落排水事業特別会計補正予算（第 2 号） （電気料高騰による光熱費など 1,783 千円の増額補正）	可決

- 町長が掲げるまちづくり政策について
- 「袋小路」の解消について
- 町民に開かれた文教施設について
- 健康福祉センターの防災センター機能について



吉田孝司議員

まちづくりは、町民の皆さんと問題を共有し、同じ視点で物事を捉えて解決していくことが大切だと考えている。その基本には「信頼される行政」があり、政策と事業の見える化を図っていきたい。

町長

「行政の見える化」をいかにして展開していくのか。

質問

三つ目は「シンプル」で、基本はわかりやすさである。

質問

「3つのS」とは、それぞれどのような概念か。

町長

一つ目は「スマイル」で、笑顔で暮らせる生活が大切であると考える。

質問

二つ目は「スピード」で、常にスピード感を持つことが大事である。

町長

「生活者起点のまちづくり」をどのように進めていくのか。

質問

「発信力の向上」に資する具体策を問う。

町長

一つ目は、掲載内容の充実と見やすさに重点をおいて、「広報がみいし」を発行していきたい。

町長

二つ目は、町の公式ホームページの充実を図り、インターネットや情報のデジタル化に適切に対応していきたい。

町長

三つ目は、マスメディアとの連携、活用をし、効果的に情報発信をしていきたい。

町長

今後、「袋小路」を解消する具体的な計画はあるか。

質問

道路の袋小路を解消する具体的な計画はないが、行政区等からの要望箇所があれば、現状を把握し、将来の道路網や住宅地の形成を視野に入れながら検討していく。

町長

健康福祉センターにおける防災センター機能について問う。

質問

現在、高齢者の生きがい活動支援事業等でも椅子を利用していることから、椅子を用いた利用を前提としており、必要に応じてマット等を敷き対応したい。

町長

浴室については、防災時の避難者のため、シャワー室を設置する予定である。

町長

一般質問

令和4年12月 第14回定例会

一般質問は、議員にとって、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に問題点を質し、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い政治姿勢を明らかにするものです。

質問する議員は、執行当局に事前通告をします。本会議場での持ち時間は1人40分間で答弁の時間は含みません。7ページから、一般質問の要旨を掲載しましたのでご覧下さい。(紙面の都合上、質問の一部を割愛しています。)

ページ	質問者(登壇順)	質問事項
7	吉田 孝司	<ul style="list-style-type: none"> ○町長が掲げるまちづくり政策について ○前年度決算に基づく新年度予算編成について ○町から外郭団体への財政支援について ○役場組織の改編と役場職員のワークシェアリングについて ○町議会で採択された請願及び陳情の実現について ○太陽光発電とソーラーシェアリングについて ○物価高騰に伴う公共施設における節電の必要性について ○「袋小路」の解消について ○街路灯の設置について ○町民に開かれた文教施設について ○健康福祉センターの防災センター機能について ○町民プール「すいすい」について
8	畑 幸一	<ul style="list-style-type: none"> ○町長の政策と提案について ○観光の振興について ○歩く田んぼアートまちなか周遊事業について ○太陽光発電について ○自然災害のリスクと認識について
9	今泉 文克	<ul style="list-style-type: none"> ○社団法人「かがみいし振興公社」の現状と今後について ○公共施設の利用と今後の方向について ○高齢者の自動車運転免許保有について ○町特別職の報酬額の変更について
10	円谷 寛	<ul style="list-style-type: none"> ○成田遊水地事業について ○健康福祉センターの建設について ○広域消防組合鏡石分署の移転について ○小・中学校の給食費の保護者負担軽減について
11	角田 真美	<ul style="list-style-type: none"> ○町内の農業の現状と今後の課題について ○安全と安心で快適な環境対策について ○町の公共施設の老朽化対策について

議会傍聴へお越し下さい

次回の定例会は、3月となります。あなたの目と耳で確かめ、町政に参加しませんか。傍聴を希望される方は、役場庁舎2階の議会事務局事務室までお越し下さい。住所と氏名を書くだけで、どなたでも傍聴できます。

5名の議員が町政を問う



今泉文克議員

- 社団法人「かがみいし振興公社」の現状と今後について
- 公共施設の利用と今後の方向について
- 高齢者の自動車運転免許保有について
- 町特別職の報酬額の変更について

社団法人かがみいし振興公社の現状と今後について

質問 公社の商品の評価は、自慢できる品質と価格になっているのか。

産業課長 町の駅かんかんてらすでは、町内の農家、岩瀬農業高等学校などの農産物や果物、加工品などの新鮮な産品を取りそろえている。また、田んぼアート米を使用した米粉商品等も販売している。価格設定については、多くの方が手にとってもらえるような設定にしている。年間総売上は、令和3年度は3,320万4,463円で、前年度より増加しており、徐々に町の駅として定着してきている。今後も消費者の方々にも満足していただける品質と価格を心がけていく。

公共施設の利用と今後の方向について

質問 公共施設（建物）の総数と保有金額はいくらか。

総務課長 令和3年度末で82施設ある。保有資産の総額は、約130億1,200万円、残存価額は、約50億円である。

質問 健康福祉センター完成後の青少年ホームの位置づけと活用についての考えは。

公共施設の利用と今後の方向について

質問 町の均衡を図るため、北部地区に公共施設を設置する検討は出来ないか。特に鏡田地区の重要性を認識する時がきたと思う。

町長 各種施設全般として、地域社会の必要性や地域住民のニーズ等を加味した中で、然るべき判断をしていきたいと考えている。

総務課長 現在、具体的な考えは持っていないが、幅広い町民の意見をもとに、将来を見据えた多角的な検討が必要だと考えている。

町特別職の報酬額の変更について

質問 監査委員の報酬が他の町村と比べ大幅に低いいため、変更すべきではないか。

総務課長 監査委員の報酬は、近隣市町村と概ね同水準であるが、特別職の報酬については、県内市町村の改定状況を踏まえて対応していきたい。



畑 幸一議員

- 町長の政策と提案について
- 観光の振興について
- 歩く田んぼアートまちなか周遊事業について
- 太陽光発電について
- 自然災害のリスクと認識について

町長の政策と提案について

質問 『新しい力』でつなぐ、人・まち・未来の目標と実現を目指す施策についての考えは。

町長 人とのコミュニティ、隣接自治体同士のつながりを更に強くして、未来の世代につなぐことが使命だと思っている。それらの施策を、任期中に実現していきたい。

質問 3S（スマイル・スピード・シンプル）の政策運営をどう反映させるのか。ふれあい・思いやり・信頼笑顔のまちづくり構想と方向性は。

町長 基本は信頼される行政であり、政策と事業の見える化と情報発信力の向上に取り組む。住民生活に根ざした地域づくりをしていきたい。

観光の振興について

質問 観光情報の提供、経済効果につながる交流と観光力の強化についての考えは。

産業課長 観光情報の提供として、主要な施設でのパンフレットの配布や広域の各観光連絡協議会などと連携し観光情報の提供に努めている。経済効果については、町で消費や滞在時間を延長してもらえようないイベントを企画し強化を図っている。

質問 誘客に向けてのPR、知名度アップ発信、ニーズにあった活動推進の周知は。

産業課長 今年度は、福島県内での開催となった「全国田んぼアートサミット」で知名度アップのため情報発信に努めたほか、SNSを活用した発信も行った。

歩く田んぼアートまちなか周遊事業について

質問 「かんかんてらす」を拠点とした周辺の魅力を高める方策の考えは。

産業課長 いくつかの観光地を結び、町内での滞在時間の延長をしてもらいたいと考えている。

質問 今年度は、田んぼアートと岩瀬牧場の巨大迷路の会場でスタンプラリーの応募券とグルメ券を提供し、かんかんてらすに応募箱を設置する企画をした。

質問 田んぼアートモニユメント設置の評価及び検証は。

産業課長 個々の意見は調査していないが、田んぼアートの町として後世に伝えられる一つの素材となればと思っている。

太陽光発電について

質問 工業用の太陽光発電の設置条件等の対応とガイドライン制定の取り組みは。

産業課長 面積要件を超えたものについては、県の条例等に基づき申請することから、新たなガイドラインの制定については現在考えていない。

自然災害のリスクと認識について

質問 JR線路下の排水溝は何ヶ所あるのか。点検、管理はどのように実施されているのか。

上下水道課長 JR東北本線の地下を横断している排水溝は、高久田地区から久来石地区までの全体で10箇所ある。担当職員による現地確認や目視点検等を随時実施している。



角田真美議員

- 町内の農業の現状と今後の課題について
- 安全と安心で快適な環境対策について
- 町の公共施設の老朽化対策について

一般質問

町内の農業の現状と今後の課題について

産業課長 耕作放棄地の増加は全国的な問題となっており、基盤整備を中心とした施策を推進するとともに、国・県の耕作放棄地対策補助事業や中間管理機構の事業を有効に活用し、発生防止と解消を図っていききたい。

質問 町の今後の農業政策とその対策は。

産業課長 農業継続支援のための肥料や燃料価格高騰に対する支援をするほか、農業所得向上の支援や後継者・担い手不足対策については、新たな農産物のブランド化など高収益化に向けた取り組みの具現化に向けて引き続き実施していく。

安全と安心で快適な環境対策について

質問 刑法犯の犯罪率高止まり傾向の原因の追及と今後の対策は。

総務課長 原因としては鏡石駅を中心とした自転車窃盗が多いため、防犯灯の設置のほか、駅東口の駐輪場の整備を行い、環境改善を図るとともに、須賀川警察署等と一層の連携強化を図り、犯罪抑制に繋げていきたい。

質問 鏡石スマートICは24時間通行可能にできないか。

町長 鏡石スマートICの24時間化については、中型車が利用可能となったことや利便性が増していることを踏まえ、地区協議会において24時間化の可能性について調査・研究していきたい。

町の公共施設の老朽化対策について

質問 建築物の建替え、修繕、廃棄の要否をどのような基準で決定しているか。

総務課長 経過年数に応じた予防保全管理のもと、長寿命化を図りながら維持し、最小限の建替とする計画としている。廃棄については、各施設を総合的に評価した上で進めることとしている。

質問 買い物等の交通手段として、「おでかけ支援ゆうあいバス運行事業」を町社会福祉協議会に委託している。利用者の増加及び利用日増加の要望があることから、今後は週3回の運行を検討している。

福祉こども課長 買い物等の交通手段として、「おでかけ支援ゆうあいバス運行事業」を町社会福祉協議会に委託している。利用者の増加及び利用日増加の要望があることから、今後は週3回の運行を検討している。

有形固定資産減価償却率（※）からの分析で、図書館・役場等が高い数値であるが、今後の計画的な老朽化対策は。

総務課長 総務省が公表している地方公共団体の財政状況資料集での施設類型別ストック情報分析表をみると、町役場や保健センターなどは類似団体に比べ経過年数により老朽化していることが十分うかがえる。

町長 町では、公共施設の総合管理計画をベースに、分析指標も十分活用し、優先度を踏まえた計画的な老朽化対策を行っていく。

※資産の取得価格に対する減価償却率累計の割合を算定するもの。
一般的に保有資産の経年状況を把握する指標。



丸谷 寛議員

- 成田遊水地事業について
- 健康福祉センターの建設について
- 広域消防組合鏡石分署の移転について
- 小・中学校の給食費の保護者負担軽減について

成田遊水地事業について

質問 峰岸地区は、洪水の危険性が大きく、優良な水田でもあるため、宅地は阿弥陀坂を越えた地点とすべきであると考えますがどうか。

都市建設課長 成田地区に残り、集団移転を希望する方々の意見を取り入れ、移転先の選定を進めた中で峰岸地区が候補となった。移転候補地については、過去の浸水被害状況や洪水ハザードの状況、内水被害のシミュレーションも含め、移転先に適しているか国により調査を行う予定である。調査結果を踏まえ、協議会を中心に住民の意向や要望に沿える対応をしていきたい。

質問 鏡石町・矢吹町・玉川村の3町村で結束し、住民不安の解消に対して国への要求を実現する取り組みをすべきと考えるがどうか。

健康福祉センターの建設について

町長 3町村においては、諸課題を国や県に対して、要望や申入れしながら改善されるように努めていきたい。

質問 我が町でも温泉施設が必要でないかと考えるがどうか。

福祉こども課長 健康福祉センターでは、温泉施設の建設費用や維持管理費用が多額に及び、財源の確保が難しい。

質問 多目的室には畳敷きの部分も作るべきではないか。

福祉こども課長 近年の生活様式の変化を考慮して畳敷きの部分の設置はなかったが、乳幼児健診等の際にはマットを引いて利用することができるよう検討している。

広域消防組合鏡石分署の移転について

質問 現在の鏡石分署は、町内の中心地に出るまでに中学校や旭町住宅地内を通過し、住民生活に影響を与えていることから、新しい県道側へ移転が求められると考えますがどうか。

町長 付近にお住まいの皆様や中学校の生徒の皆さんには、ご協力いただいていることに感謝申し上げます。鏡石分署については、須賀川地方広域消防組合で管理している施設であり、47年が経過している。広域消防組合の個別施設計画では鏡石分署は令和6年度から3か年（設計1年、建築1年、解体1年）で建て替える計画となっているため、検討し要望して参りたい。

小・中学校の給食費の保護者負担軽減について

質問 給食費の保護者負担の軽減化を、我が町においても実施すべき時期と考えるがどうか。

教育長 低所得者等に対しては、就学援助費の中で給食費の支援を行っており、物価高騰した分については、今年度は、全額補助している。県内の状況等を鑑み、給食費の支援は、町の子育て支援全体の課題として検討していく必要があると考えている。

質問 財政について町長の考えは。

町長 負担軽減については必要であると考えており、方法については検討をしていきたい。